



ベートーヴェン
ピアノ協奏曲 第5番
変ホ長調 Op. 73

「皇帝」

マーラー
交響曲 第1番 ニ長調

「巨人」

指揮
サー・ドナルド・
ランクルズ

ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団 亀井聖矢

©Ryuya Amao

©Oliver Killing



©Oliver Killing

6/21日 15:00開演 (14:15開場) 愛知県芸術劇場コンサートホール

S席 19,000円 A席 16,000円 B席 13,000円 C席 10,000円 D席 7,000円 U25席 3,000円

※U25席はアイ・チケット(電話)のみの取扱いです。25歳以下で来場時に年齢確認します。(おひとり様1公演につき1枚限り) ※車椅子(S席)のお客様はご購入前にアイ・チケットまで必ずお問合せください。
※入場料金には消費税が含まれております。 ※やむを得ない事情でプログラム内容、出演者など変更になる場合がございますのでご了承ください。 ※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。

チケットのお求めは
一般発売
11月23日(日・祝)

●アイ・チケット 0570-00-5310 / <https://clanago.com/i-ticket>
●チケットぴあ <https://t.pia.jp> + Pコード 309-523
●ローソンチケット <https://l-tike.com> + Lコード 43572

●芸文プレイガイド 052-972-0430 ●栄プレチケ92 052-953-0777
●e+ (イープラス) <https://eplus.jp>
●CBCチケットセンター <https://www.funity.jp/cbc-ticket/>

お問合せ

CBCテレビ 事業部

TEL(052)241-8118 10:00~18:00(土・日・祝日休み)

主催/CBCテレビ 後援/愛知県・中日新聞社・CBCラジオ

最新情報は、CBCテレビのホームページで
ご確認ください。

[CBC 名古屋国際音楽祭](https://www.funity.jp/cbc-ticket/) 検索

CBCテレビ



ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団 × 亀井聖矢

サー・ドナルド・ラニクルズは、バイロイト音楽祭、ウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場など欧米の主要歌劇場でオペラを指揮してきた他、サンフランシスコ、スコットランドのオーケストラで音楽監督や首席指揮者を務め、2025年からドレスデン・フィルの首席指揮者に就任。

ソリストの亀井聖矢は2001年生まれ、愛知県一宮市出身。2022年ロン＝ティボー国際音楽コンクール優勝、2025年には世界三大コンクールのエリザベート王妃国際音楽コンクールで第5位入賞。今最も勢いのあるピアニストとして人気を集めている。

ドレスデン・フィルは1870年に創立され150年以上の歴史を誇る、ドイツ音楽の粋を極めた名門オーケストラ。今回はベートーヴェンの協奏曲とマーラーの大作。重厚かつ、味わい深い響きを持つ“ドレスデン・サウンド”で是非聴いておきたいプログラムです。



©Simon Pauly

指揮

サー・ドナルド・ラニクルズ

Sir Donald Runnicles

サー・ドナルド・ラニクルズは45年の長きにわたり、世界有数のオペラ団体やオーケストラと関係を築いてきた。2025/2026シーズンは16年にわたる、ベルリン・ドイツ・オペラ音楽監督としての最終シーズンであり、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者としての最初のシーズンでもある。また、グランド・ティトン音楽祭音楽監督、シドニー交響楽団初代首席客演指揮者を務めている。

これまでにサンフランシスコ・オペラ（1992-2008年）、BBCスコットランド交響楽団（2009-2016年）、セント・ルークス管弦楽団、アトランタ交響楽団首席客演指揮者（2001-2023年）を務めてきた。

録音には、ワーグナー、モーツァルト、オルフ、ブリテン作品などが含まれる。ヨナス・カウフマンとのワーグナー・アリア集は2013年のグラモフォン賞を受賞し、ヤナーチェク『イエヌーファ』の録音は2016年のグラミー賞にノミネートされた。

スコットランドのエディンバラ出身。2004年にOBEを受章し、2020年にはナイト・バチェラー（騎士）の称号を授与されている。



©Ryuya Amao

ピアノ

亀井 聖矢

Masaya Kamei

2022年、ロン＝ティボー国際音楽コンクールにて第1位を受賞。併せて「聴衆賞」「評論家賞」の2つの特別賞を受賞。2025年、エリザベート王妃国際コンクールにて第5位を受賞。2019年、第88回日本音楽コンクールピアノ部門第1位、及び聴衆賞受賞。同年、第43回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、及び聴衆賞受賞。2023年には、文化庁長官表彰（国際芸術部門）、出光音楽賞を受賞。

ラ・ロック＝ダンテロン国際ピアノ・フェスティ

バル、ヴィリニウス・ピアノフェスティバル、リール・ピアノフェスティバルなどの音楽祭に出演。2024年7～9月に開催された日本ツアーでは全16公演で約2万人を動員した。その他、ウィーン、パリ、シドニー、ソウルなど世界各地でもリサイタルを行い、好評を博した。これまでに、ワルシャワフィル、ブダペスト響、N響、読響など国内外のオーケストラと多数共演。2022年12月には、1stフルアルバム「VIRTUOZO」をリリースし、「レコード芸術」誌にて特選盤に選出。また、「情熱大陸」「題名のない音楽会」「クラシック倶楽部」「日曜日の初耳学」「世界へ受けた授業」などメディアでも多数取り上げられるなど、今もっとも勢いのあるピアニストとして注目されている。

<https://www.masaya-kamei.com/>

ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団

Dresdner Philharmonie



©Simon Pauly

な“ドレスデン・サウンド”を維持しつつ、バロック音楽、ウィーン古典派、そして現代音楽に必要なサウンドとスタイルの柔軟性も培ってきた。初期の頃から著名な作曲家が同団の指揮台に立ち、その中には、ブラームス、チャイコフスキー、ドヴォルザーク、R.シュトラウスから、ペンデレツキ、ホルガーまでが含まれている。新作の世界初演は、今日の同楽団のプログラムにおいても重要な位置を占めている。また世界各国への客演も、クラシック音楽界の同楽団への高い評価を裏付けている。

ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団は、ザクセンの州都ドレスデンのオーケストラとして、150年の伝統を誇っている。1870年にドレスデン初の大型コンサート・ホールが建設されて以来、同楽団のコンサートは、ドレスデンの文化的生活における重要な柱となってきた。ドレスデン・フィルは、今日までコンサート・オーケストラとしての活動を続けており、通常のコンサートの演奏のほか、オラトリオ等の上演も行っている。2017年4月より、新装オープンした、歴史的な古都の中心に位置する文化宮殿の中にある最先端のホールを本拠地として活動。1967～1972年のクルト・マズアのほか、歴代の首席指揮者には、パウル・ファン・ケンペン、カール・シュリーヒト、ハインツ・ボンガルツ、ヘルベルト・ケーゲル、マレク・ヤノフスキ、ラファエル・フリーベック・デ・ブルゴス、ミハエル・ザンデルリンク等がいる。2025/2026シーズンからドナルド・ラニクルズが首席指揮者に就任した。同楽団は、音楽的にも様式的にも幅広いレパートリーを持っている。そしてロマン派作品においては独特

第49回 名古屋国際音楽祭 2026年3月15日(日)～6月26日(金)

会場 3/15・4/5・4/19・5/19・5/29・6/5・6/21:愛知県芸術劇場コンサートホール | 6/26:愛知県芸術劇場大ホール

3/15(日)
15:00 開演

五嶋みどり with ルツェルン・フェスティバル室内管弦楽団

5/29(金)
18:45 開演

フランス放送フィルハーモニー管弦楽団 × 藤田真央

4/5(日)
15:00 開演

イム・ユンチャン ピアノ・リサイタル

6/5(金)
18:45 開演

久末 航 ピアノ・リサイタル

4/19(日)
15:00 開演

名古屋国際音楽祭 ガラ・コンサート

6/21(日)
15:00 開演

ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団 × 亀井聖矢

5/19(火)
18:45 開演

チョ・ソンジン ピアノ・リサイタル

6/26(金)
18:30 開演

ハンガリー国立歌劇場 モーツァルト:歌劇「魔笛」

※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットの、キャンセル・変更等はできません。
※いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。※開演後の入場については、入場制限をさせていただきます。